



2023 年 D1Grand Prix Rd.9&10 TokyouDrift 参戦報告書



SHIBATA
RACING TEAM

採点資料

D1 独自の機会採点システム DOSS が採点の基準

発足初年度から審判員による主観採点を採用してきた D1 グランプリシリーズだったが、より公平で公正な採点方法を求めて機械採点システムの開発を進めていた。

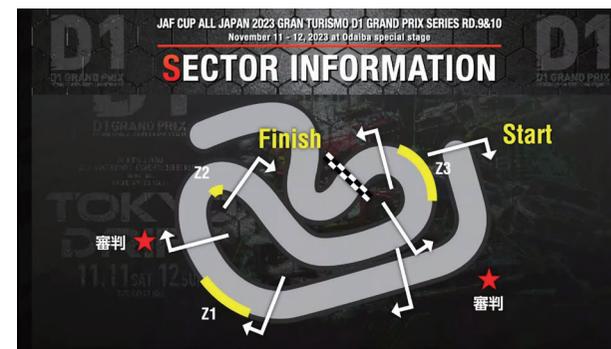
そして長い開発期間と試験期間を経て 2013 年からシリーズ戦へと導入されたのが、D1 独自の機械採点システムである『D1 オリジナルスコアリングシステム (通称 :DOSS= ドス』だ。DOSS では、走行マシンの車速や角度、そして角度の安定性や振り返りの鋭さなどを数値化して得点化。わずかな車速変化や角度の乱れが特典に影響することもあり、これまでよりも繊細かつスムーズなドライビングが要求されるようになった。そして、DOSS の得点化プログラムは最適化されつつ年々進化していき、2019 年からは追走にも導入されることとなった。先行車は単走とおなじようにハイレベルな走りが要求され、後追いもただ接近すればいいだけでなく、DOSS の得点が出せる走りが要求される。追走でも DOSS が導入され、ここがさらに洗練されていくことで、D1 グランプリシリーズは新たなステージへと進化する。

単走 指定ゾーンの追加で視覚的に走りの良し悪しが判別可能に

単走での採点は、競技区間を振り出しや旋回、振替しといった 4~5 つのセクターに分割し、それぞれの重要度によって第 1 セクターは 30%、第 2 セクターは 20% というようには配分が決定され、すべてのセクターの合計が特典となる。

また、2018 年からはコース内であればどのようなラインを通過しても原点されることはなかったが、2019 年からはコース上に数カ所の指定ゾーンが設けられ、ここを通過しなければいけなくなった。

つまり、理想的なラインを通過することが高得点を出すことにつながるのはこれまで通りなものの、指定ゾーンを追加することで視覚的にも良し悪しがわかりやすくなった。なお、指定ゾーンを通過できなかった場合の原点はマイナス 1 点 ~3 点。ほかにも、振り出し時の 2 度降りやドリフトアンダーはマイナス 5 点、コース外走行は 1 輪 ~ 2 輪の場合はマイナス 2 点で、3 輪 ~ 4 輪の場合はマイナス 5 点という原点。J1 ~ J3 区間での円滑さを欠く走行やコース上の設置物への接触なども減点の対象となる。選手たちにとってはこれまで以上に繊細なマシンコントロールが要求されるようになった。



DOSS の導入で後追いはよりレベルの高い走りが求められる

追走では、単走とおなじく車速や角度に安定度といった要素が求められる先行車に対し、後追い車はどれだけ合わせつつ接近できるかが求められる。

単走とおなじ要素が評価項目となるため、これまで先行車両には DOSS で算出された得点がベースとなっていたが、2019 年シリーズからは後追いにも DOSS の得点がベースとして採用され、これに接近度といった項目を審判員が主観で判断した得点を合計し、それが後追い車の総合得点となる方式となった。

後追い車は、車速や角度に安定度といった要素を揃えつつ接近しなければいけないということは変わらないものの、DOSS が採用されたことによってその基準がよりシビアに。角度のないまま接近すると、接近ポイントは与えられるものの、DOSS 得点が低くなって勝てないし、DOSS 得点を狙って相手から離れて自分のドリフトをしても、接近加点が取れないので勝てない、となる仕組みだ。

後追い車の接近ポイント(コースにより 6~12 点)は、先行車との距離に応じてセクターごとに付与される。また、後追い車が先行車から離れすぎて接近ポイントがまったく得られなかった場合はノーグッドチャレンジ(先行者に接近できていない状態)と判断されることがあり、その減点はマイナス 2 点となるため、つねに攻めることも要求されるようになったのだ。

参戦車両

車両：INFINITI Q60
エンジン：VR38 4100cc 1000hp
タービン：HKS GT2
コンピューター：LINK
ミッション：ALBINS
タイヤ：SHIBATIRE REVIMAX R23 255/35R19(Front)
SHIBATIRE REVIMAX R23 285/35ZR20(Rear)
ホイール：SHIBAHWHEEL 19 インチ off +25(Front)
SHIBAHWHEEL 20 インチ off +12(Rear)
エアロ：SHIBATA
足回り：車高調 JIC ナックル WISEFAB
キャリパー ENDLESS



ドライバー

蕎麦切広大

1996年3月22日生(27歳)

神奈川県出身

身長：165cm

参戦レース：D1GP、Formula Drift Japan

2023年D1GP (Rd.9&10 終了時点)
ドライバーズランキング 5位
単走シリーズランキング 2位

実績

2018年9月ドリフトキングダム Rd.6 チャレンジエキスパートクラス 準優勝 D1LIGHTS 出場権獲得

2019年3月MSC チャレンジ Rd.2 エクスパートクラス 優勝 FORMULA DRIFT JAPAN 出場権獲得

2019年D1LIGHTS 年間ランキング13位 D1GP 出場権獲得

2020年D1GP ドライバーズランキング18位 単走シリーズランキング13位 シリーズ新人賞受賞

2021年D1GP ドライバーズランキング14位 単走シリーズランキング9位 第7戦単走優勝

2022年D1GP ドライバーズランキング7位 単走シリーズランキング2位

2023年D1GP Rd.4 ラウンド初優勝



No.31 蕎麦切広大

Rd.9 11/11(土) 天候 曇/雨

今回デュアルファイナルで日曜日には最終戦を迎えるお台場ラウンド、5年ぶりの開催という事で初めて走るコースとなります。

練習走行で走った感触では路面のギャップがとても大きく初めて走るタイプのコースとなります。練習走行ではギャ比の変更をしてコース攻略もいい感触でおわりましたので単走に挑みます



単走1本目

まず大きなミスがないように心がけて走ります。その結果大きなミスはなく走れました。

31		K. SOBAGIRI		RANK
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	9
			24.82	108.09 km/h
			19.50	
			19.66	
			14.57	
			19.12	
PENALTY				

97.7

単走2本目

2本目はさらに攻めの走りをする事ができ、予選順位は4位通過となりました。

31		K. SOBAGIRI		RANK
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	4
			25.19	103.86 km/h
			19.76	
			19.63	
			14.47	
			19.42	
PENALTY				

98.5

追走 Best 16 先行 対戦相手 中村直樹選手

まず、先行はミスをせず攻めて走りました。それに対して中村選手はビタビタの追走をされてアドバンテージは中村選手。



追走 Best 16 後追い 対戦相手 中村直樹選手

2本目の後追いポジションでは中村選手以上のビタビタの追走をしようと心掛けて走りましたがスタートして右に曲がってストレートで加速する箇所での加速する瞬発力が足りずストレートで離されてしまい詰め寄る事ができず敗退してしまいました。



初のお台場ラウンドという事でかなり気合を入れて挑んだラウンドとなりますがスタートして右コーナーを曲がってからストレートで加速するというコース設定なのですがそのスタートして右コーナーでの向きの変え方や車の走らせ方がまだまだ上手く走らせる事が出来なかったという改善点が見つかりましたので翌日に向けてしっかり自分の中でシュミレーションして翌日に備えます。



No.31 蕎麦切広大

Rd.10 11/12(日) 天候 雨/曇

前日の Rd9 では終日ドライ路面でしたが Rd10 では午前中は雨が降っており練習走行からウェット路面となります。ウェット路面での感触もいい感じでした。練習段階での DOSS 点数を確認して単走本番に備えて更に点数を伸ばしていくような組み立てをします。



単走 1 本目

練習走行よりも更に攻めて走りましたが点数が伸びませんでした。

31 K. SOBAGIRI		RANK			
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	93.22 km/h	3
			24.76	95.8	
			19.60		
			18.99		
			13.58		
			18.88		
PENALTY					

単走 2 本目

1 本目の走りを踏まえて更に足りないところを伸ばせるように意識して走り切る事が出来ましたがそれでも更に点数を落とす事になってしまい最終戦は予選を通る事が出来ませんでした。

31 K. SOBAGIRI		RANK			
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	92.74 km/h	4
			24.40	94.9	
			19.82		
			18.84		
			12.95		
			18.88		
PENALTY					

最終戦という事でシリーズ争いに決着がつくとても大事なラウンドでしたが DOSS の攻略がうまく出来ず予選敗退してしまい申し訳ございませんでした。

最終戦も頂点を目指して全力で挑みましたが僕の力不足で非常に悔しい結果で終わってしまいました。来シーズンもお台場ラウンドは行われる予定ですので今年得たデータを元に来年はしっかりと攻略していきたいと思います。



今年一年皆様の応援の中走らせて頂きとても幸せでしたたくさんの力を頂きました本当にありがとうございました。

このオフシーズン間にたくさんのトレーニングを積んで来シーズンこそ確実に進化して応援して下さる皆様が感動して頂ける走りや結果を出していきたいと思っておりますのでこれからも応援のほどよろしくお願いいたします。



参戦車両

車両：GR86
エンジン：2JZ 3400cc 940hp
タービン：HKS GT2
コンピューター：LINK
ミッション：ALBINS
タイヤ：SHIBATIRE REVIMAX R23 265/35R18(Front)
SHIBATIRE REVIMAX R23 285/35ZR19(Rear)
ホイール：SHIBAHWEEL 18 インチ off +25(Front)
SHIBAHWEEL 19 インチ off +12(Rear)
エアロ：SHIBATA
足回り：車高調 JIC ナックル WISEFAB
キャリパー ENDLESS



ドライバー

日比野哲也

1974年4月10日生(49歳)

愛知県出身

身長：181cm

参戦レース：D1GP、Formula Drift Japan

2023年D1GP (Rd.9&10終了時点)
ドライバーズランキング 7位
単走シリーズランキング 11位

実績

2018年D1CHINA単走シリーズチャンピオン 追走シリーズチャンピオン

2019年DCGP(中国)単走シリーズチャンピオン 追走シリーズ2位

RDS GP(ロシア)総合シリーズ3位

2020年D1GPドライバーズランキング4位 単走シリーズランキング5位

2021年Formula Drift Japanシリーズランキング3位



No.18 日比野哲也

Rd.9 11/10(金) 天候 曇/雨

寒いお台場は、フロントタイヤのグリップ不足の不安が予想されます。お昼から練習があり、一本目はドライ路面で走れました。ギア比が合わないので、交換して二本目にチェックする予定でした。しかし雨が降ってきてしまい、二本目と三本目の練習はウェット路面の練習しました。



朝から強風の為、競技が遅れました。二時間半遅れて、競技が開始されました。

Rd. 11/11(土) 天候 曇/雨

単走 1 本目

一本目はラインが小さくなってしまい、97.4!

18		T. HIBINO		RANK
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	18
			25.49	109.21 km/h
			19.71	
			19.19	
			14.21	
			18.76	
PENALTY				

97.4

単走 2 本目

二本目はラインを修正して、97.5 で 16 位で通過できました。ウェット路面と違い、ギア比が合いませんでした。

18		T. HIBINO		RANK
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	16
			25.05	107 km/h
			19.69	
			19.35	
			14.20	
			19.19	
PENALTY				

97.5

追走 Best 16 後追い 対戦相手 石川隼也選手

一本目の加速区間で接触してしまい、減点されてしまいアドバンテージ取られました。



追走 Best 16 先行 対戦相手 中村直樹選手

二本目の先行では良い走りでしたが、ベスト 16 で敗退しました。

単走 16 位
総合 16 位
シリーズ 7 位



No.18 日比野哲也

Rd.10 11/12(日) 天候 雨/曇

練習はウェット路面でしたが、本番はほぼドライ路面の難しいコンディションになりました。



単走1本目

18 T. HIBINO				GROUP RANK
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	7
			25.17	95.2
			19.36	
Z3			19.13	
			14.23	
			19.30	
PENALTY				

単走2本目

一本目、二本目とラインが小さくなってしまい、二点減点されてしまいました。今年2回目の予選落ちとなりました。単走予選落ちシリーズ7位

18 T. HIBINO				GROUP RANK
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	7
			24.66	95.3
			19.73	
			19.45	
			14.37	
S5			19.04	
PENALTY				

結果的には、シリーズチャンピオンを獲る事ができませんでした。

とても、悔しいです。

来年こそ蕎麦切選手にシリーズチャンピオンをプレゼントしたいので、オフシーズンでマシンを仕上げて自分もスキルアップしたいと思います。



1年間 SIBATIRE RACING で走らせていただき、ありがとうございました。

来年も、宜しくお願いいたします!!



2023年D1グランプリシリーズランキング

2023年ドライバーズランキング

Rank.	No.	Driver	Team
1	66	藤野 秀之	TEAM TOYO TIRES DRIFT
2	77	松山 北斗	+LenoRacing watanabe
3	99	中村 直樹	TEAM VALINO x N-style
4	2	田中 省己	SHIBATIRE RACING SEIMI STYLE D
5	31	蕎麦切 広大	SHIBATIRE RACING
6	46	末永 正雄	D-MAX RACING TEAM
7	18	日比野 哲也	SHIBATIRE RACING
8	70	横井 昌志	D-MAX RACING TEAM
9	88	川畑 真人	TEAM TOYO TIRES DRIFT
10	98	ヴィトー 博貴	DRIFT STAR Racing x RACING GEAR
11	15	植尾 勝浩	VALINO VAZESTRA
12	11	村上 満	Repair Create x 326power

2023年単走シリーズランキング

Rank.	No.	Driver	Team	Car	M
1	66	藤野 秀之	TEAM TOYO TIRES DRIFT	GR86	2
2	31	蕎麦切 広大	SHIBATIRE RACING	Q60	4
3	2	田中 省己	SHIBATIRE RACING SEIMI STYLE D	SILVIA	4
4	77	松山 北斗	+LenoRacing watanabe	GR SUPRA	1
5	99	中村 直樹	TEAM VALINO x N-style	GR86	2
6	46	末永 正雄	D-MAX RACING TEAM	SILVIA	4
7	11	村上 満	Repair Create x 326power	GR86	2
8	70	横井 昌志	D-MAX RACING TEAM	SILVIA	4
9	98	ヴィトー 博貴	DRIFT STAR Racing x RACING GEAR	SILVIA	P
10	52	北岡 裕輔	TEAM MORI	MARK II	JZ
11	18	日比野 哲也	SHIBATIRE RACING	GR86	2
12	88	川畑 真人	TEAM TOYO TIRES DRIFT	GR86	2
13	79	目録 宏次郎	TMS Racing Team G-meister	-	4

2023年チームシリーズランキング

Rank.	Team	RD.1	RD.2	RD.3	RD.4	RD.5	RD.6	RD.7	RD.8	RD.9
1	TEAM TOYO TIRES DRIFT	6	2	6	6	26	26	6	6	26
2	+LenoRacing watanabe	15	3	20	3	6	20	6		6
3	D-MAX RACING TEAM	26	13	3	3	3	6	26	6	3
4	TEAM VALINO x N-style	6		0	3	10	15	15	26	20
5	SHIBATIRE RACING	10	3	26	6	10	10	15	3	
6	SHIBATIRE RACING SEIMI STYLE D	6	2	6	6	15	6	20		6
7	VALINO VAZESTRA		3	26	10			6	3	
8	Z CHALLENGER x BOOSTAR							6	20	6
9	Repair Create x 326power	3	2			20	3	3		3
10	DRIFT STAR Racing x RACING GEAR	10	3	6	3			3	3	6
11	TMS Racing Team G-meister	3		10				3	3	3
12	広島トヨタ team DROO-P							3	6	3
13	TEAM MORI	3			3	3	3			10
14	RS Watanabe SPEED MASTER	6	2	3		6	3		3	3
15	FAT FIVE RACING	2				3	3			10
16	TEAM DF 西宮 レッポキョウシン ΔPA									



D1 事務局 イベント報告

正式呼称：2023 GRANTURISMO D1 GRAND PRIX SERIES Round.9
 JAF CUP ALL JAPAN 2023 GRANTURISMO D1 GRAND PRIX SERIES Round.10

開催場所：東京都・お台場 NOP 特設会場

主催：株式会社サンプロス

競技方式：ドリフト競技

公認：日本自動車連盟 (JAF)

参加者数：D1GP 40台

天候：11日；ウェット 29日；ウェット/ドライ

延動員数：合計 6,019名 (3日間合計、関係者含む)

1年間応援していただき誠にありがとうございました。来年もよろしくお願いたします